



どお？

星川の寝取られ動画

ニヤニヤ

ニヤニヤ

えんち撮れてる

もももも
もももも
もももも

もももも
もももも
もももも

もももも

ドキュ

ハッハッハッ

ハッハッハッ

ハッハッハッ

ハッハッハッ

「だ…出すねっ…サラちゃん…♡」

「ふふふ…ふふふ…♡」





んっ...

♡...♡

ぴゅっ...

ぐっ

ぐっ

「ふう...ふう...」

「...どおだった...?」

「寝取らせ前最後のお...
愛確かめ合いセックス...
満足出来たあ?♡」

コポ...

「う、うん……
……ちよつと不安だけど……
大丈夫……!!……だと思う……」

「なにそれ……w」

「まだ不安ならもう少し
確かめ合い……し……いた方が
い……んじゃないの?w」



「そ、そうしたいのは山々なんだけど…
もう、疲れちゃって…はは…」

「あ、そ…つか…」

モヤ…

「……えと…そうだ!!
明日、寝取らせ当日だし……」

「サラちゃんもさ、ゆっくり
休んだ方がいいんじゃない?」



「え、あ…そ、そうだよね…
気遣ってくれて、ありがと…」

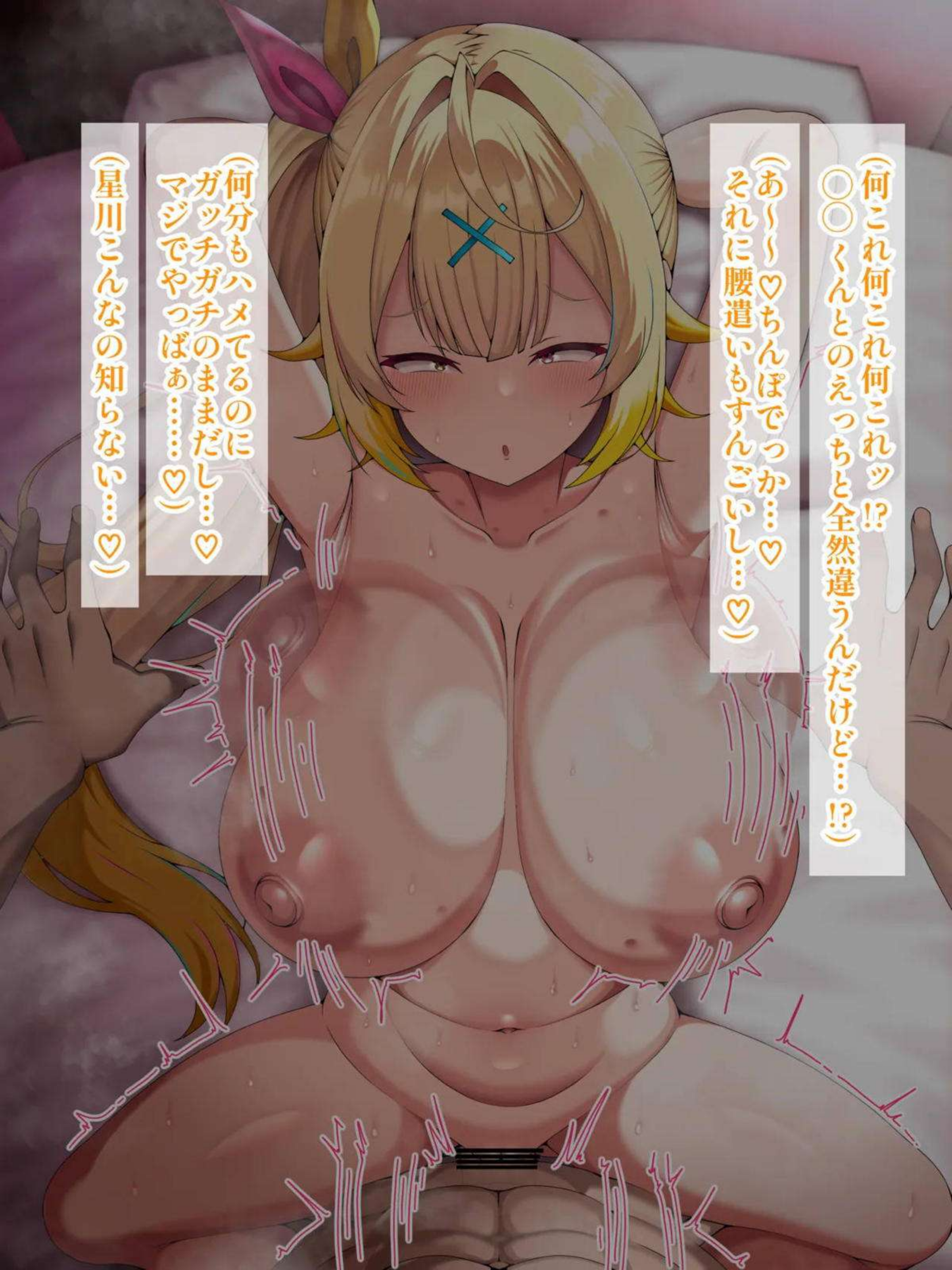


(何これ何これ何これッ!?)
○○くんとのおえっちと全然違うんだけど…!?)

(あゝ♡ちんぽでつか…♡
それに腰遣いもすんごいし…♡)

(何分もハメてるのに
ガツチガチのままだし…♡
マジでやつぱあ…♡)

(星川こんなの知らない…♡)



「あゝキツツウ……なかなかいい具合だわ
相当彼氏のちんぽ小せえなこりや」

「寝取らせマゾ野郎らしいけどなw」

あゝ♡
やば♡

いゝ♡
おゝ♡





いーいーいー

おーいーいー

おーいーいー

おーいーいー

ブルブル

ブルブル

パッパッ

ズチン
バスズ

「きつたねえ声出してんじやねえぞ
中に射精してやつからちやんとマンコ締めろ」

「はっ、はあ!!
生はダメって言ったじやん!!」

!/?



「知るかよ
寝取らせマゾはこれくらいした方が
喜ぶぜっ………あゝ出る出る……」

「ちよっ……ちよっ」と!!





「イクッ…!!」

うぶっ♡

グッ♡

グッ♡

ドッ♡

グッ♡



ほー...♡

ほー...♡

おっ...♡

おっ...♡

グッ♡

グッ♡

グッ...♡

グッ...♡

ド...ロオ...♡

「どーだったよ
雑魚彼氏にや出来ない交尾だったろ？」

「まだやりてえなら
付き合ってやつけど？」

ズルッ♡♡
ビキッ♡♡



「……○○くんの為だから……
あと一回だけね……!?!」

「ひひっ、了解♡」

A detailed illustration of a blonde anime-style girl lying down, topless, with her arms raised behind her head. She has large breasts and is surrounded by various sound effects like "ドキ" (doki) and "ぱん" (pan). A speech bubble at the bottom right says "はっ...はっ...!!".

ふんふん

ばん♡♡♡
♡♡♡バネ♡♡♡

まほうの
まほう

ドキドキ

ドキ

パ

パ

パ

「どう？星川のハメ撮りよく撮れてるでしょ？」♡

「うんっ!! うんっ…♡
すっごい、えっちだよ…♡」

「よゆゝでそれでも我慢出来なかった♡」

「今までこんなきつたない声出したことないんだけどw」

「星川こんな声出せるんだろってw
改めて聞くとやばいねw」

[illegible]

「しかも寝取らせプレイがね……
すんごい好きみたいでさ……」

「彼氏のこと忘れさせてやるうゝ…つて」

[illegible]

「すっごいえっちされちやった…♡」

「：ダメって言ってたキスも
何回もしちやっただ♡」

「それに…中出しも…♡」

「そ、そんな…あっ…ぐっ…♡」

「あ、腰早くなってきた♡
出そうなの？射精していいよっ♡」

「うっうんっ…!!」



「出るっ♡」





ふーっ♡

ア... ポっ...♡

ふーっ♡

「……どうだった？」

「き、気持ちよかった……
今までで……1番……♡」

「……そっか♡」

ニギ



トロっ♡



「え...?..」

「.....ならあ...」

「また、寝取らせ報告えっち…
したくなつてきてるんじゃない？」

「……う……」

ドギッ



「そ…そりや……」

「どーなの？」



「し、したい……」

「……分かった♡」



「射精すぞ」

むちゅ♡
ちゅ♡

ぐん♡
ぐん♡







ま〜♡♡♡♡♡

あ♡♡♡♡♡

あ♡♡♡♡♡
あ♡♡♡♡♡

グ♡♡♡♡♡
グ♡♡♡♡♡
グ♡♡♡♡♡
グ♡♡♡♡♡
グ♡♡♡♡♡
グ♡♡♡♡♡



ズッポっ♡

ドロォ...♡

「はー疲れた、ちよつと風呂入ってくるわ
……っ！か今日も泊まってくよな？ん？」

「……………」♡

ドキ♡



「……うん……♡」

「サツ、サラちゃん…
サラちゃん…っ♡」

「……」

ズ…



ズ…

ズ…

ズ…

ズ…

ズ…

「もう射精そう…っ…
なっ、生でいいよね…っ!?」

「あ、外ね」

「…っ…」



「出るっ!!」



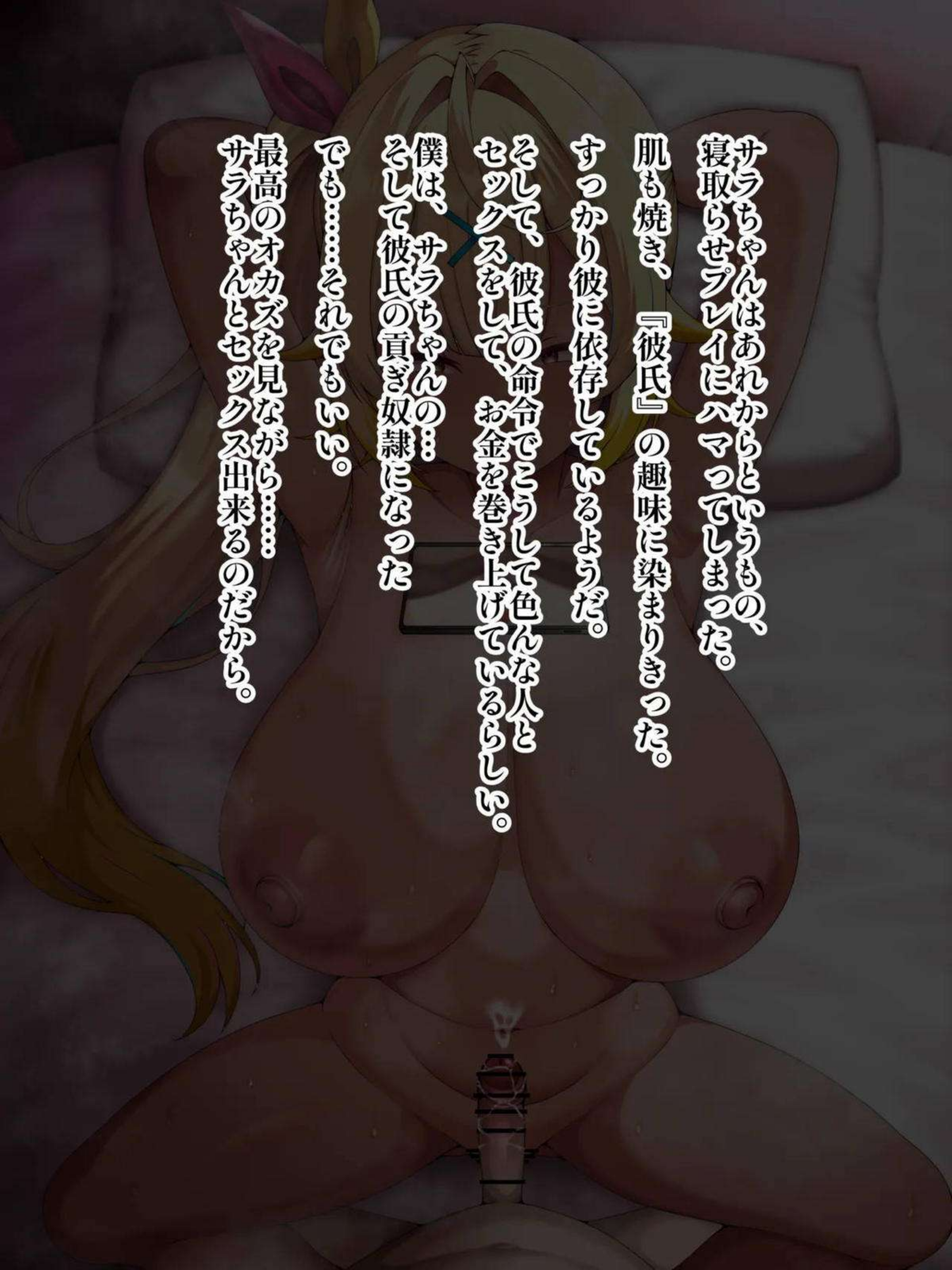
「ふーっ……
ふーっ……」



「はいお疲れ、お金は？」

「……あつ、う、うん……」





サラちゃんはあれからというものの、
寝取らせプレイにハマってしまった。

肌も焼き、『彼氏』の趣味に染まりきった。

すっかり彼に依存しているようだ。

そして、彼氏の命令でこうして色んな人と
セックスをして、お金を巻き上げているらしい。

僕は、サラちゃんの…
そして彼氏の貢ぎ奴隷になった

でも……それでもいい。

最高のオカズを見ながら……
サラちゃんときセックス出来るのだから。

「次は桁一つ増やしてね」

「…くっ…
わ…わかった…♡」